

## 令和7年度第1回四街道市男女共同参画審議会 会議録（概要）

日 時：令和7年10月23日（木曜日）

15時00分から16時00分まで

場 所：四街道市保健センター 3階 大会議室

出席者：審議会委員（市川委員、中村礼奈委員、松原松代委員、長谷川委員、時田委員、添田委員、松原充久委員、返田委員、明石委員、柴委員、花澤委員、中村さはら委員、林委員）、市長

欠席者：荒木委員

事務局出席者：伊藤部長、新田副参事

子育て支援課（久保木課長、白畑係長）

みんなで課（岩井課長 森田課長補佐 新堂主任主事 中山主事）

### ——会議次第——

1 開 会

2 市長挨拶

3 会長選出

4 会長挨拶

5 諮 問

6 会長代理指名

7 議事録署名人の指名

8 議 事

（1）四街道市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の基本的考え方について

（2）第4次四街道市男女共同参画推進計画に係る令和7年度評価報告書について

9 そ の 他

10 閉 会

### ——会議の内容——

1. 四街道市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の基本的考え方について

【添田委員】

同制度により利用可能となる行政サービスの提供に関して、市の独自性はないとのことですが、税金の控除については、検討されていますか。

【事務局】

この制度は要綱で規定するもので、条例・法律ではありません。

地方税法や社会保障などの法的な位置づけの制度については、パートナーシップ・ファミリーシップ制度をもって効力を及ぼすことはできないため、税金の控除等は法的にできないこととなります。

【添田委員】

では、この制度を利用した方のメリットは、参考資料の①②③のみなののでしょうか。

【事務局】

現時点では、①②③です。①は総務省 QA より、運用上可能となっています。

②、③は現時点でも利用可能のサービスであり、パートナーシップ・ファミリーシップ制度を作ったことで新たに利用できるようになるサービスではありませんが、引き続き利用可能なものです。

その他について、他の市町村の例を参考に、令和 8 年度以降検討していきたいと考えております。

【明石委員】

四街道は海外の住民の方も多いと思いますが、その方々も本制度の対象になっているのでしょうか。

【事務局】

四街道市に住民票があれば、外国人市民も対象となります。

【明石委員】

その場合、日本国籍は必要なののでしょうか。

【事務局】

国籍は問わず、対象となります。

【中村礼奈委員】

国籍要件はいらないとのことですが、海外の人の独身証明はどうするのでしょうか。

【事務局】

海外の書類を取得してもらい、確認します。

【明石委員】

パートナーシップを結ぶ人両方が海外の人の場合も、同じように両方の独身証明書をとるのですか。

【事務局】

それぞれの国の証明書で婚姻していないことを確認します。

【市川会長】

制度導入前に、庁内で研修をされるとのことですから、受け入れる側も認識をすり合わせて計画的に進めてほしいと思います。

【市川会長】

そのほか、委員の皆様、ご意見等ございますでしょうか。

(なし)

【市川会長】

それでは、「四街道市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の基本的考え方」については、(案)のとおりとし、先ほどご意見として挙げた点を答申に付帯するものとして作成いたします。なお、答申書の作成については、私に一任いただきたいのですが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

2. 第4次四街道市男女共同参画推進計画に係る令和6年度進捗報告書について

【市川会長】

基本目標2に位置付けられている項目のうち、「実績が策定時を下回る」項目が多くなっていますが、なぜでしょうか。

【事務局】

No. 24のように、市のPRが不足していることにより実績値が目標値を下回ってしまっているものが多くなっています。

【市川会長】

全く実現できないものというわけではないので、もう一押しというところですね。

【柴委員】

No. 47「自治会における男女共同参画の促進」について、令和6年度は区長・自治会長会議を中止したために周知啓発の機会がなかったということですが、今後会議が再開される予定はあるのでしょうか。

【事務局】

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、区長・自治会長会議は中止が続いておりましたが、令和7年度以降は形を変え好事例紹介という形で年一回の区・自治会長が集まる会議を開催しております。その会議の場を活用し、区・自治会に男女共同参画意識の周知啓発を図っていきたいと考えています。

【返田委員】

No. 11について、令和6年度の実績に対して目標値が大幅に低いのはなぜでしょうか。

【事務局】

計画策定時に設定した中間年度の目標値のため、現状に見合わない目標値が含まれる可能性があります。来年度実施の中間年度の計画見直しにおいて、指標等を見直していく予定です。No. 11についてはすでに目標値を達成しているので、さらに高い目標値を設定したいと考えています。

【明石委員】

防災関連の話にはなりますが、No. 75にあるセミナー等の実施については、四街道市に住む外国籍住民が増加している現状を踏まえ、外国籍の方向けのセミナー等を入れていくべきではないかと考えました。

【事務局】

委員仰せのとおり四街道市の外国籍住民は増加傾向にあります。みんなで課は多文化共生を所管するため、外国籍市民の防災意識の向上のための取り組みは重要であると考えています。

【市川会長】

委員の皆様、ほかにご意見等ございますでしょうか。

(なし)

【市川会長】

それでは、本審議会といたしましては、議題（2）第4次四街道市男女共同参画推進計画に係る令和7年度評価報告書について、先ほど各委員からありました意見を付すものとさせていただきます。

これで本日の議題はすべて終了といたします。皆様ご協力いただきありがとうございました。

(以上)

議事録署名人

柴 慶恵  
中村 さはら